- 1. **日程**: 平成23年9月21日(水)~9月22日(木)
- 2. 会場: 米国 サンフランシスコ ハイアット・リージェンシー サンフランシスコ

3 . **結果概要**

- ・SDMOF の成果文書として「APEC High Level Dialogue on Disaster Resiliency」(災害強靭性に関するハイレベル対話)を11月11日にハワイで行われる外務大臣会合(民間の代表も参加)に提出する。
- ・社会が組織や業界の垣根を超えた協力を推進することを提案。
- ・各エコノミー内で防災分野の官民協力を推進し、成果を来年報告する。

4. 日程

9月21日

- 1 . 開会挨拶
 - (APEC緊急事態への備え作業部会(EPWG)共同議長(豪・インドネシア))
- 2. 歓迎挨拶(マニングFEMA副長官)
- 3. EPWG概要等説明(EPWG議長)
- 4. セッション1:最近の災害から学び、経験したことの共有
- (1) 日本・東日本大震災(内閣府長谷川審議官(防災担当))
- (2) ニュージーランド・クライストチャーチ大地震 (Mr. John Hamilton, Director, Ministry of Civil Defense and Emergency Management)
- (3) 豪州・クイーンズランド大洪水 (Mr. Campbell Darby, Director-General, Emergency Management, Attorney General s Office)
- (4) ベトナム・洪水災害に関するワークショップ報告(Mr. Nguyen Huu Phuc, Director, Disaster Management Center, Vietnam)
 - <12:00-13:30 昼食> マニングFEMA副長官との面談
- 5 . セッション 2 : 他の A P E C 会合や地域・国際的な協力 (パネルディスカッション)

モダレーター: インドネシア (Mr. Arto Suryodipuro, Director, Intra-Regional Cooperation in the Asia Pacific and Africa, Ministry of Foreign Affairs) パネリスト:

- (1) 国連(International Strategy for Disaster Reduction (UNISDR))
- (2) ARF (ADR-DiREx)
- (3) マレーシア(クアラルンプール・イニシアティブ)
- (4) 全米商工会議所 (Pacific Rim Risk Reduction)
- (5) USAID (地域協力の強化)
- (6) チャイニーズ・タイペイ(中小企業の災害打たれ強さ強化に関する複数年プログラムの提案)

9月22日

- 6. セッション3:官民協力
 - (1) 官民協力と災害に対する打たれ強さに関するワークショップ(2010年タイ) 報告(豪州とタイ)
 - (2) 民間部門の緊急事態への備えワークショップ (2011 年仙台) の報告 (日本・ 渡辺審議官)
- 7. セッション4:官民協力のケーススタディ
 - (1) タイ・パトン市の例
 - (2) カナダ・米国の太平洋沿岸地域の例
 - (3) メキシコの例
- 8. セッション 5: 災害時に備えとボランティアとの協力(パネル・ディスカッション)

(モダレーター)米国・マニングFEMA副長官

- (1) 豪州緊急事態対応ボランティア・フォーラム
- (2) ピースウィンズ
- (3) チャイニーズ・タイペイ
- (4) クライスト・コモンズ
- 9. セッション6:緊急事態対応とソーシャル・メディア(パネル・ディスカッション) (モダレーター)ニュージーランド・ハミルトン民間防衛・緊急事態対応部長
 - (1)ツイッター社
 - (2)サンフランシスコ市
 - (3) 太平洋防災センター(Pacific Disaster Center)
- 10.次回第6回SDMOFの案内(ロシア)

プレゼンテーション「東日本大震災の経験と教訓」



マニング FEMA 副長官との面談

